

バイオ後続品DB

■ 概要

- ・医療用医薬品における「バイオ後続品」に関するデータベースです。
- ・バイオ後続品に該当する医薬品と、その先行品を商品名毎に判別することが可能です。

■ 特徴・機能

- ・バイオ後続品に該当する医薬品とその先行品を、同一グループとして管理しており、個別医薬品コードでは同一グループの判別ができない問題を解決します。
- ・後続品と先行品はフラグにて判別することが可能です。
- ・後続品と先行品の他、AGについてもフラグにて判別することが可能です。

■ 目的・利用場面

- ・バイオ後発医薬品への変更の選択を支援し、医療費負担の軽減にご利用いただけます。
 - ・在宅自己注射データベースと組み合わせることで、診療報酬における在宅自己注射指導管理料のうち、「バイオ後続品導入初期加算」の対象となる候補薬剤の判別にご利用いただけます。
- ※本データベースは参考情報であり、保険審査の適否を保証するものではありません。

■データ例

バイオ後続品のデータ（概略）

個別医薬品コード	商品名	成分名	後続区分	
2399402F1026	レミケード点滴静注用100	インフリキシマブ（遺伝子組換え）	先行品	} 同一グループ
2399403F1039	インフリキシマブBS点滴静注用100mg「NK」	インフリキシマブ（遺伝子組換え） [インフリキシマブ後続1]	後続品	
2399404F1025	インフリキシマブBS点滴静注用100mg「あゆみ」	インフリキシマブ（遺伝子組換え） [インフリキシマブ後続2]	後続品	} 同一グループ
4291406D5024	ハーセプチン注射用60	トラスツズマブ（遺伝子組換え）	先行品	
4291442D1033	トラスツズマブBS点滴静注用60mg「NK」	トラスツズマブ（遺伝子組換え） [トラスツズマブ後続1]	後続品	